資料３

（３）野々垣家住宅主屋について

所 在 地 ： 犬山市大字犬山字北古券 22－３
所 有 者 ： 個人

名　　称	形　　式	建 設 年 代	登 録 基 準
野々垣家 住宅主屋	木造２階建、 瓦葺	昭和９(1934)年／ 平成８(1996)年頃改修	国土の歴史的景観に寄与しているもの

【概要】

犬山城南方に位置する、神社宮司の住宅の主屋。敷地中央に南面する２階建切妻造[1]平入[2]桟瓦葺[3]で、２階正面に手摺を付す。東に玄関土間及び廊下、西に各階２室を並べ、１階北西室に神棚を配する。ガラス窓を多用した外観が時代相を示し、地域の歴史的景観をつくる。

――――――――――――――

切妻造[1]：本をなかばひらいて伏せた形の屋根
平入[2]：切妻造の大棟に平行な側（平）から建物に入る構造のこと
桟瓦葺[3]：横断面が波型（Ｓ字型）の平瓦で葺いたもの

野々垣家住宅主屋（犬山市教育委員会提供）